

平成27年度第2回南知多町総合教育会議 議事録

開閉会の日時	平成28年 2月23日(火) 午後 1時30分 開会 午後 2時58分 閉会
開催場所	南知多町役場 第2会議室
出席した構成員	石黒和彦町長 小久保五資教育委員長職務代理者、坂口薫史教育委員 大岩芳子教育委員、大森宏隆教育長
説明のため出席した職員	大岩良三総務部長、林 昭利企画部長 内田静治学校教育課長、石川芳直社会教育課長 細谷秀昭学校給食センター所長、井上邦夫指導主事 宮地利佳学校教育課主幹兼係長
会議日程	別紙のとおり
会議の経過	別紙のとおり

(別 紙) 平成27年度第2回南知多町総合教育会議 会議日程

日 時 平成28年 2月23日(火)

午後1時30分～

場 所 南知多町役場 第2会議室

1 町長あいさつ

2 協議・調整事項

(1) 教育、学術、文化及びスポーツの振興に関する総合的な施策の大綱の策定について

(2) 南知多町教育委員会の委員の定数について

(3) 平成28年度南知多町一般会計予算案のうち教育費について

3 その他

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>それでは、ただ今より、平成27年度第2回南知多町総合教育会議を開会させていただきます。</p> <p>教育委員の皆さんにおかれましては、ご多忙中にもかかわらず、お集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>それでは、早速ですが、本日の協議・調整事項「(1)教育、学術、文化及びスポーツの振興に関する総合的な施策の大綱の策定について」の協議に入らせていただきます。</p> <p>この「大綱」につきましては、今回の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策として、その策定が義務付けられるとともに、策定にあたっては「教育基本法に基づき策定される国の教育振興基本計画における基本方針を参酌して定めること」と規定されました。</p> <p>他方、ご承知のとおり本町教育委員会においては、この教育基本法に基づいて「南知多町教育基本計画」が、まちづくりの最上位計画である町総合計画と同じ内容で、すでに策定されているところです。</p> <p>前回の総合教育会議でも説明させていただきましたように、今年度、町総合計画の中間年ということで、その見直し作業を行っておりまして、本日、提案させていただきました大綱案につきましては、見直し後の総合計画の体系に沿って、基本施策・施策項目を列記することとさせていただいた次第です。</p> <p>大綱の計画期間は、平成28年度を初年度として、第6次町総合計画の計画期間である平成32年度までの5年間とします。</p> <p>また、大綱に掲げる基本施策を着実に進めるため、町総合教育会議において、それぞれの役割や連携のあり方などについて、教育委員会と共有しながら、PDCAサイクルにより、第6次町総合計画に併せて進行管理を行っていく予定です。</p> <p>なお、この大綱は、地方公共団体の長が策定することとされていますが、町長と教育委員会で構成するこの総合教育会議において、協議、調整のうえ策定することとしたいと考えていますので、その点、よろしくお願いします。</p> <p>それでは、この「大綱案」について、ご意見等をお願いします。</p>
大岩教育委員	<p>大綱の記載内容については、町の総合計画や教育委員会の教育基本計画と整合性をもった方がよいと思いますので、この大綱案でよいと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
坂口教育委員	<p>大綱は、「教育等の振興に関する総合的な施策」とされていますので、あまり細かい施策の内容まで記述する必要はないと思います。教育等に関する基本的な目標や方向性を定めておくことが大切なことだと思いますので、この案に賛成です。</p>
小久保教育委員	<p>自分は、教育委員になって10年になりますので、教育委員会で教育基本計画を策定したときのこと覚えています。</p> <p>教育に関して必要と思われることは、この案に網羅されていると思いますので、これでいいと思います。</p>
大森教育長	<p>個人的には、平成21年度に教育基本計画を策定したときの担当であったこともあり、学校教育については、「生きる力」を育むことを大切にしながら、教育を通じて「心豊かな人を育む」ことを視点に、教育行政を進めてまいりました。</p> <p>今回の教育基本計画の改訂については、大きな見直しとはなっていませんが、その教育基本計画の体系に沿った大綱になっていますし、今後、この総合教育会議において、お互いに連携し、課題を共有しながら、進行管理を行っていけばよいと考えています。</p>
石黒町長	<p>ただ今、大森教育長から進行管理の話がありましたが、私ども行政は、プランを練って、実施して、それを検証して、新しいものに活かしているのかという点で不十分なところもあり、やりっぱなしの行政にしていかないことが大切です。</p> <p>先ほども説明させていただきましたように、この大綱については、「国の教育振興基本計画における基本方針を参酌して定めること」とされておりまして、例えば、今後、国の基本方針が変更されたときには、この大綱の見直しも含めて、総合教育会議で、皆さんに相談させていただきたいと考えています。</p>
大森教育長	<p>大綱の見直しにあたっては、国の基本方針だけでなく、愛知県の教育ビジョンも念頭に入れ、検討していく必要があると考えています。</p>
石黒町長	<p>それでは、「大綱の計画期間」の記述中に、「なお、計画期間内であっても、特別の必要があれば見直しを行うこととします。」と加筆し、他は原案どおり定めることとさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>(全構成員の異議なしの声あり)</p> <p>異議なしの声をいただきましたので、そのように定めることとさせていただきます。</p>
石黒町長	<p>次に、「(2) 南知多町教育委員会の委員の定数について」に移らせていただきます。</p> <p>ご承知のとおり、平成 27 年 4 月から施行された新しい教育委員会制度については、教育の政治的中立性・継続性・安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化等を目的としたもので、その主な改正事項として、「総合教育会議の設置」「教育に関する大綱の策定」に加え、「新教育長の設置」があげられます。</p> <p>今般、この改正法の趣旨を踏まえ、教育行政の運営をより一層適切に行うことを目的に、議会の同意を得て、新教育長を設置・任命したいと考えています。</p> <p>ご承知のように、この新教育長は、教育委員会の構成員であるものの、教育委員ではなくなるわけでありまして、新教育長の設置・任命に併せまして、教育委員会が行う施策について多様な民意を幅広く反映させることを目的に、教育委員の定数を、1人増員し、5人とするための条例制定議案を定例町議会に上程させていただきたいと考えています。</p> <p>事務局の方で何か補足説明がありましたら、お願いします。</p>
事務局 (内田学校教育課長)	<p>参考までに、知多管内における新教育長制度への移行状況について、ご報告させていただきます。</p> <p>半田市、東海市、美浜町は、すでに新教育長体制に移行していますし、常滑市についても、現教育長の任期が 28 年 4 月ということもあり、この 3 月議会に新教育長の任命同意議案が提出されるものと思います。</p> <p>また、教育委員の定数を増員したのは、今のところ、美浜町で、4 名から 6 名に増員した旨の報告を受けています。</p> <p>本町においては、学校の小規模化という課題に対し、学校統合の検討を進めていることもあり、町内 5 校の各中学校区に、それぞれ教育委員を配置することも意義あることだと考えています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>それでは、この定数条例案について、教育委員の皆さんのご意見をいただけたらと思いますが、いかがでしょうか。</p>
小久保教育委員	<p>教育委員が1人増員されるということは、それだけ委員報酬に係る財政負担が増えてしまうわけですが、ただ今、事務局の説明にあったように、中学校統合の議論、検討のことを考えると、各中学校区に1人ずつ教育委員がいた方がよいのではないかと思います。</p>
大岩教育委員	<p>新教育長体制に移行することになると、教育長は教育委員ではなくなるということですので、いろいろな考えを取り入れるためにも、教育委員の定数を増やすことには賛成です。</p>
坂口教育委員	<p>委員が多ければ、その分いろいろな意見が出て、議論が活発になると思いますので、私も賛成です。</p>
石黒町長	<p>他に、ご意見等もないようですので、この条例案のとおり、定例町議会に上程させていただくことについて、ご異議ありませんか。</p> <p>(全構成員の異議なしの声あり)</p>
石黒町長	<p>異議なしの声をいただきましたので、この条例案を、定例町議会に上程させていただくこととさせていただきます。</p>
石黒町長	<p>次に、「(3) 平成28年度南知多町一般会計予算案のうち教育費について」に移らせていただきます。</p> <p>事務局の説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (宮地学校教育課主幹) (石川社会教育課長) (細谷給食センター所長)</p>	<p>教育費予算については、前年度より2億2,103万9千円減の7億1,397万円となり、町一般会計全体の中で教育費予算の占める割合も、前年度の12.1%から2.3ポイント下がり、9.8%となりました。</p> <p>教育費予算が大幅に減少となった主な要因は、教育環境整備事業費で、平成27年度に実施した篠島小学校屋内運動場屋根改修事業2,394万4千円、師崎中学校屋内運動場天井材落下防止等改修事業8,960万円、公民館整備事業費で篠島開発総合センター耐震等改修事業6,281万3千円、運動公園等維持管理費で町体育館解体事業4,361万7千円など大きな工事がなくなったことによるものです。</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>来年度も厳しい財政状況にありますが、学校教育においては、「自ら判断し、自ら行動できる児童・生徒」の育成をめざし、教育指導体制の確立、安全・安心な学校づくり、潤いのある学習環境の整備を図ることとしています。</p> <p>また、社会教育においては、公民館整備事業など社会教育施設の整備や郷土資料館収蔵資料整理など民俗資料整理保存事業を推進し、学校給食においては、より安全な給食の提供と食育の推進などを重点に教育費予算を編成しました。</p> <p>(以下、会議資料により、平成28年度南知多町一般会計予算案のうち教育費について、説明した。)</p> <p>事務局の説明が終わりました。</p> <p>只今、事務局から説明があった「教育費に係る平成28年度南知多町一般会計予算案」について、ご意見、ご質問および教育環境整備に関連してご要望等がありましたらお願いします。</p>
大岩教育委員	<p>南知多町は、人口減少ストップ政策として、少子化対策に取り組んでいます。</p> <p>しかし、豊浜地区だとか、師崎地区だとかの親御さんは、高校生のお子さんを毎日、河和駅まで自家用車で送迎しているという話をよく聞きますし、それが大変だからと、河和や武豊方面に転出される人もみえます。</p> <p>それもこれも、バス代がまだまだ高額で、バス定期の学割率もあまり大きくないと聞いています。保護者の経済的負担を軽減するため、もっと海っ子バスの定期の学割補助を拡充する必要があると思うのですが。</p>
石黒町長	<p>ご意見ありがとうございます。ただ今のご要望に対し、企画部長、海っ子バスの現状と今後の対応について、何かコメントありますか。</p>
林企画部長	<p>そもそも海っ子バスについては、以前の知多バスと比較して、運賃を下げて運行しているということもあり、厳しいところではありますが、大岩委員さんからいただいた視点からも、今一度、検討させていただきたいと思います。海っ子バスの利用促進を進めながら、より利用しやすい環境を整備していく必要があると考えています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
大岩総務部長	<p>知多バスから海っ子バスに移行する際に、通勤通学での利用拡大を図る目的で運営費補助を行うことで、料金的には半額くらいに減額し、かつ、電車の時間に合わせて運行回数も増やしたという経緯があるにもかかわらず、結果として、なかなか利用してもらえないというのが現状です。限られた町の財政の中で、こういった政策が人口減少ストップにより効果的なのか、大変悩ましい問題です。</p>
石黒町長	<p>総合戦略における「結婚・出産・子育てまでの一貫した支援・経済的支援」といった視点からも、メッセージ性のある事業として、引き続き検討させてください。</p>
石黒町長	<p>他にご意見等ありましたらお願いします。</p>
小久保教育委員	<p>厳しい町財政状況の中、申し訳ないのですが、篠島小学校の運動場の南側が陥没し始めていて、一応、子どもたちが落ちないように、学校側でコーンを置いて対応しているのですが、学校のネットを隔てた南側に、「清正の枕石」への遊歩道があり、観光客は、陥没とひび割れのため、通行できずに、学校用地を通り抜けているのが現状です。</p> <p>教育費で予算が付きにくいようでしたら、「清正の枕石への遊歩道整備」といった理由で、何とかならないものかと。</p> <p>昔、谷であったところを造成して運動場にしたということから、水道にもなっており、大規模な工事が必要になってしまうと思われるのですが、</p>
石黒町長	<p>学校教育課長は承知しているのですか。</p>
事務局 (内田学校教育課長)	<p>主幹に現地を確認してもらってはいるのですが、来年度の予算には間に合いませんでした。ただ、運動場の造成にあたり、PTAの皆さんがどういった工事をしていただいたのか把握しておらず、いずれにしるボーリング調査により地質調査を行い、その結果により施工方法が決まるのであろうと思いますが、その調査測量費用だけでも、400から500万円くらいかかるということで、財源も含め、対応に苦慮しています。</p> <p>穴に落ちて事故につながることも懸念されますので、取りあえず陥没した箇所を埋め、周りをトラロープで囲うなどの措置をさせていただいたうえで、なおこれ以上被害が広がるようであれば、一旦、小学</p>



発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>校の運動場の使用を中止し、中学校の運動場をローテーションで使うなど、検討をする必要が出てくると考えています。</p> <p>他にご意見等はありませんか。</p>
坂口教育委員	<p>今、学校の小規模化に伴う学校統合の在り方について、教育委員会でも検討しているところですが、例えば、統合した場合、校舎を新設するための財源は確保できるのでしょうか。</p> <p>また、それ以前の問題として、南知多町により多くの人が住んでもらえるような、例えば、交通アクセスの改善もそうですし、働く場所を作ったりとかして、人口が増え、学校を統合しなくても済むような、そういったプランがあるといいのですが。</p>
石黒町長	<p>ただ今、いただいたのは、学校統合に伴う新校舎建築の可能性についてのご質問と、人口増対策へのご要望だと思いますが。</p> <p>まず、「南知多町における人口増のための対策」としては、人口の将来展望の実現に向けて、若者の転出抑制、出産・子育てしやすい環境の充実、移住の促進を図るための施策の目標と具体的に取り組む施策内容を明らかにするため、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を、現在、策定中です。</p> <p>「しごとを確保し、生活の基盤を安定させる」「交流を活発にし、南知多町が好きになった人々を呼び込む」「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「時代に合った地域をつくり、安全安心な暮らしを守る」といった4つの基本目標を設定し、それらに対する施策を具体化させていくこととし、例えば、婚活支援の強化、空き家の紹介や家賃補助、修学支援など教育への経済的支援、保育サービスの充実など、結婚・出産・子育てまでの一貫した支援を行うことにより、南知多町で結婚して子どもを産み、育てたくなる環境づくりを進め、それらを情報発信していくなど、定住・転入促進戦略に重点を置き、各施策を着実に進めるための計画を準備しているところです。</p> <p>また、「学校統合に伴う新校舎建築」ということに関しては、結論から言えば、財源が確保できるかどうかだと思っています。</p> <p>教育関連施設としては、耐震基準を満たしていない学校給食センターの改築に10億円以上が必要で、学校給食の安全・安定供給を確保するためには、新校舎より優先されるべき事業だと考えています。</p> <p>新校舎建築には30億円以上かかるとも言われていますが、果たして本当に財源の確保が不可能なのか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>今後、町の財政部局を入れて財源の課題を協議・整理していく中で、未来の南知多町を担ってもらう子どもたちのために、そして、将来の南知多町への投資と考え、「今、町民の皆さんに、こうしたことを我慢してもらえれば学校ができる」という提案ができるのなら、皆さんに相談してみる価値があるのではないかと考えています。</p> <p>せつかく、総合教育会議という組織ができたのですから、来年度は、なぜ学校の統合が必要なのか、どういった手法の統合がよいのか、統合できない場合には、その対策として何をすべきかということも含め、教育委員の皆さんと協議・調整してまいりたいと考えていますので、よろしくお願いします。</p> <p>他に、ご意見等もないようですので、この予算案のとおり、定例町議会に上程させていただくことについて、ご異議ありませんか。</p> <p>(全構成員の異議なしの声あり)</p>
石黒町長	<p>異議なしの声をいただきましたので、この予算案を、来る3月定例町議会に上程させていただくこととさせていただきます。</p>
石黒町長	<p>次に、「3 その他」についてですが、事務局、何かありますか。</p>
事務局 (内田学校教育課長)	<p>事務局としては、特に議題の用意はありません。</p>
石黒町長	<p>その他については特にないとのことですので、以上で本日の予定はすべて終了いたしました。</p> <p>これをもちまして、平成27年度第2回南知多町総合教育会議を閉会いたします。</p> <p>ご協力、ありがとうございました。</p>